第21回

高校第21回卒業　県陵獅子の会

■平成11年４月17日(土)：　於　県ヶ丘高校体育館

■なぜ、「県陵獅子の会」なのか？

私たちの卒業年次は、昭和44年です。それに因んで、当初は、県陵四四会としていました。卒業30周年「母校愛のリレー」という、先輩達が築いて来た、県陵卒業生の伝統行事を、同期の仲間の団結力で成し遂げた後、「四四」を「獅子」に替え、正式に「県陵獅子の会」とすることにしました。同期の仲間が、百獣の王ライオンのように、弱音を吐かずに、雄々しく生き抜いて行こうとの決意の表れなのです。

県陵の卒業生であると同時に、「県陵獅子の会」の会員であることは、私たち共通の誇りなのです。

記念講演

関、望月両氏は、海外滞在で培った経験や、多角的な経済観を、高畑氏は、悪徳商法や宗教勧誘からいかに身を守るかという、弁護士としての考えを熱く語った。

■「卒業30年をふり返って」
関　幸通 氏　・三菱重工業株式会社
・大阪市立大学卒

■「米国型ビジネス」
望月 照夫 氏　・株式会社コマツ
・早稲田大学卒

■「誘い・誘惑」
高畑 一彦 氏　・高畑法律事務所 弁護士
・中央大学卒

祝賀会　（松本勤労者福祉センター）

祝賀会では恩師の先生方に、思い出や近況を語って頂いた。

記念同窓会（平成11年7月20日於 ホテル井筒）

「母校愛のリレー」は、卒業してのち、久しく会えなかった同期の仲間が、もう一度あの青春時代の友情を分かち合えた貴重な体験でした。友情を継続する意味で「県陵獅子の会」では、毎年8月12日同窓会を執り行っています。